

## 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

### 1. 学校概要

学校名 奈良市立月ヶ瀬中学校（※正式名称を記載）  
（奈良市月ヶ瀬小中学校）

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫<sup>※注 1</sup>  
☒ 中学校 ☐ 中高一貫<sup>※注 2</sup> ☐ 高等学校  
☐ 教員養成大学 ☐ 専修学校、各種学校  
☐ 特別支援学校  
☐ その他（例：小中高一貫

）  
※注 1 義務教育学校を含む ※注 2 中等教育学校を含む

所在地 〒 6 3 0 - 2 3 0 2

奈良県奈良市月ヶ瀬尾山 2 5 5 1

E-mail t s u k i g a s e - j @ n a r a c i t y . e d . j p

Website

幼児児童生徒数 男子 1 4 名 女子 6 名 合計 2 0 名  
幼児・児童・生徒の年齢 1 2 歳 ~ 1 5 歳

### 2. 報告期間

平成 2 9 年 4 月 ~ 平成 3 0 年 3 月

### 3. 活動内容

#### （1）活動の概要

当校は、「9 年間の連続した学びを生かして、故郷に誇りをもち、夢に向かい未来を生き抜く力の育成」を学校理念として、E S D の実践を通して「ふるさとを誇りにして未来を切り開く生徒の育成」を目標とした。

具体的には、①ふるさとに係わる活動、②福祉に係わる教育、③伝統文化に係わる学習、④環境に係わる学習を行った。

#### ① ふるさとに係わる活動

○ふるさと WALK…ふるさとの良さを地域の方から学び、地域の歴史や文化を知る。実際に地域を歩き学ぶ。

○梅採り、梅干しづくり…地域の特産品である梅を園児や小学生と一緒に採り、採った梅で梅干しをつくる。

## ② 福祉に係わる教育

- アルミ缶回収活動…地域ぐるみでアルミ缶を回収し、集めたアルミ缶をリサイクル工場に持っていき、換金する。そのお金で福祉施設へ車いすなどの福祉機器を贈呈している。
- 友愛訪問…一人暮らしの高齢者の方の家を訪問し、家の掃除や草引きなどを行い、高齢者の方の話と話をする。

## ③ 伝統文化に係わる学習

- 闘茶会…地域の方をお招きし、闘茶会を行うことで、地域の伝統産業であるお茶の魅力を知る。
- 奈良晒体験…実際に奈良晒体験を行い、伝統文化を体感する。
- 紅花染め…地域の特産である烏梅を使用し、紅花染めを行う。

## ④ 環境に係わる学習

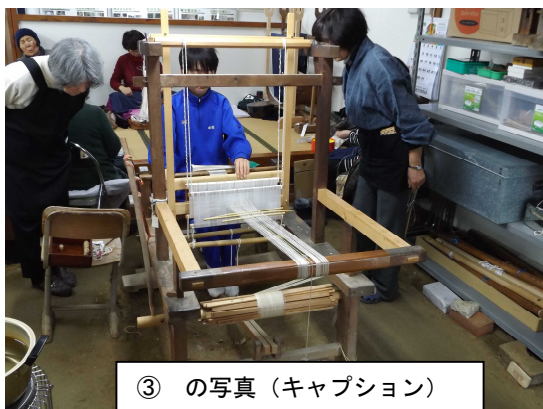
- 地域清掃、梅林清掃…年2回、自分の住んでいる地域を清掃する活動。3月には、観光地となっている梅林地域を清掃する。
- 花いっぱい運動…学校で植えた花（プランター）を地域に配り、月ヶ瀬地域が花いっぱいになるようにする運動を行っている。



① の写真（キャプション）



② の写真（キャプション）



③ の写真（キャプション）



④ の写真（キャプション）

### ① 活動内容

ア. 活動分野（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input checked="" type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input checked="" type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input checked="" type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input checked="" type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input checked="" type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input checked="" type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 )	

--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（２００～３００字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

総合の時間（通称：総合「なら」）の時間を中心として、年間の指導計画を立てて取り組んでいる。中学１年生から中学３年生まで３年間を見通して、計画を立て、実行している。その中で、改善点があれば、次年度に生かせるように、職員全体で総括会議を行い、検討している。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（２００字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

生徒会を中心として、今まで取り組んできたことを地域の行事等（福祉フェスティバルなど）で発表し、活動をアピールしている。そのことで、学校と地域が一体となって組織的かつ継続的に取り組めている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（２００字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

毎年、生徒、保護者、教員に学校評価アンケートを実施している。その中でみえた成果・課題を考察し、次年度に生かしている。現在は取り組みに対し高い評価を得ており、継続していきたい。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

活動内容は、随時学校のホームページにアップし、発信を行っている。また、学校便り等地域に配布する文書に活動の成果を載せ、それを見た地域の方がさらに協力してくれるという効果がある。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)  
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

地域の人材を活用して取り組んでいる。例えば、ふるさとウォークでは、地域に住んでいる郷土史家の方に案内してもらっている。また、奈良晒体験や紅花染めも地域の方の協力で行うことができている。  
ふるさとウォークでは、奈良教育大学の学生に参加してもらい、一緒に学んでいる。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

以前は、奈良市内の他校とエコキャップ運動を行うなど、交流していたが、近年はあまり交流できていない。今後の交流していけるように検討していきたい。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項 2-5 に対応

アルミ缶回収活動は22年目を迎えた。

つぶし作業では、大量に集まったアルミ缶と、照り返す夏の暑さ、アルミ缶の臭いとも格闘しながらの作業は大変であるが、その中、生徒会専門部ごとに黙々と作業をする姿が見られる。また、回収を手伝ってくれている「愛歩21」の方々や、つぶしたアルミ缶を伊賀のアルミ缶工場まで運ぶ「アルミ缶搬入ボランティア」の方々の協力に大変感謝している。地域とのつながりが強いこの活動で生徒の心も育っていると思う。

- (3) 平成30年度の活動計画（200～400字程度）

今年度の活動内容を継続して行う。

○伝統文化—奈良晒—

○ふるさと探究      ○わたしとの出会いふるさと発信

○キャリア学習      ○進路学習平和学習

○月ヶ瀬の良さ発掘      ○地域産業から学ぶ

○地域産業を見つめる      ○修学旅行で学ぶ

○梅採り体験      ○梅の加工品作り

○職場体験に向けて      ○職場体験      ○体験のまとめと発信

○ふるさとのよさ発信      ○月ヶ瀬の現状を知る

○月ヶ瀬の良さ発掘

○地域の人に話を聞く      ○月ヶ瀬中観光戦略課を立ち上げる

○お茶について学ぶ      ○梅干し販売

○体験のまとめと発信

○奈良市キャリア教育発表会に向けて

○奈良晒体験

○紅花染め作品づくり

○月ヶ瀬中観光戦略課案を発信する

○卒業製作で地域に貢献する

○奈良市キャリア教育発表会

○学習のまとめ発表会